

平成 28 年 12 月 14 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石株式会社  
代表者名 代表取締役社長 北村 俊昭  
(コード番号 1605 東証第一部)  
問合せ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 細野 宗宏  
電話番号 03-5572-0233

## ロシア連邦イルクーツク州での石油探鉱事業における 一部油田の開発・生産段階移行について

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（以下、JOGMEC）と伊藤忠商事株式会社（以下、伊藤忠）と共に日本南サハ石油株式会社（以下、JASSOC）を通じて、ロシア連邦イルクーツク州のザパドナ・ヤラクチンスキー鉱区（以下、ZY鉱区）およびボリシェチルスキー鉱区（以下、BT鉱区）の石油探鉱事業（以下、本事業）に参画していますが、ZY鉱区内のイチョディンスコエ油田（以下、同油田）における精度の高い埋蔵量評価を目的とした長期生産テストを実施した結果、商業的生産に十分な原油埋蔵量を確認したため、この度、同油田について開発・生産段階に移行することを決定いたしましたので、お知らせいたします。



ZY 鉱区および BT 鉱区の位置図

# 国際石油開発帝石株式会社

## INPEX CORPORATION

ZY鉱区およびBT鉱区は、ロシア連邦イルクーツク州の州都イルクーツク市の北約700kmに位置する陸上鉱区であり、鉱区面積はZY鉱区が約4,835km<sup>2</sup>、BT鉱区が約3,307km<sup>2</sup>です。イルクーツク石油（以下、INK社）がJASSOCと共に設立したアイエヌケー・ザパド社（以下、INK-Zapad社）が、本事業をオペレーターとして進めています。ZY鉱区内の同油田から産出される原油は、東シベリア・太平洋石油パイプライン（ESPO）を經由してロシア国内に供給されると共に、ロシア極東コズミノ港から日本をはじめとするアジア市場へも輸出される予定です。

本事業においては、同油田の他にも油ガスの胚胎が確認されている鉱床が存在しているため、それら鉱床からの生産テスト等を順次開始することが見込まれています。

この度の同油田の開発・生産段階への移行決定は、INPEX中長期ビジョンに掲げた当社の中長期的な成長目標の一つである「上流事業の持続的拡大」に資すると共に、石油や天然ガスの高いポテンシャルが期待されるロシア連邦における当社事業の足掛かりになることが期待されます。

なお、本件による当期の当社連結業績への影響については軽微であります。

以上

<参考情報：事業ストラクチャー>

